田平北小学校だより第２３号　２０２６年　１０月２１日　水曜日　　校長　田崎　俊一郎

けいすい

楽しい交流活動！～こていく！　連携協働編

Let us work together—transcending roles such as community member or parent—to raise our children.



北小学校では、地域にある佐世保特別支援学校北松分校との交流活動を行っています。10 月 14 日には、4 年生の交流会を北小学校で、3 年生の交流活動を北松分校（田平中学校体育館）で行いました。ゲームなどの活動を通して、子どもたち同士が互いのことを理解し合い、楽しくかかわり合うことを目的としています。

次期学習指導要領に向けた議論でも「多様性の包摂（インクルージョン）」が重要な柱として掲げられています。これは、違いや障害の有無にかかわらず、誰もが共に学び、互いを一人の人間として尊重し合える社会を目指すという考え方です。本校における交流活動も、単なる行事にとどまらず、子どもたちが多様性を自然に受け入れる感性を育む大切な学びの場となっています。

活動中、子どもたちは相手のことを思いやりながら、とても楽しそうに交流を深めていました。活動後、北松分校の担当の方からも「北小の子どもたちは明るく、みんなよく話しかけてくれたので、とても楽しく過ごすことができました」と温かい言葉で褒めていただきました。低学年の頃から継続して交流活動を重ねているからこそ、相手に応じた関わり方を自ら考え、多様な人々と触れ合うことの素晴らしさを実感できているのだと感じます。今後も全学年で工夫を凝らしながら、子どもたちの豊かな心を育む交流活動を推進していきます。

北小　～まなびの部屋～　このコーナーは、北小学校で行われている授業の様子を紹介するコーナーです。

This corner is a corner that intoroduces the classes state at Kita Elementary School

今回紹介するのは４年２組の授業です。授業内容は、国語「くらしの中の和と洋」の学習です。この学習では、和と洋の住まいの違いを要約し、それぞれの良さを紹介し合う活動を行います。子どもたちは、自分の言葉で紹介するために要約の方法を学んでいきます。





教室の側面には教材文や学習計画が掲示されており、子どもたちはこれまでの学習を振り返りながら進めていました。また、「ぬきだす」「おぎなう」「かきかえる」という 3 つのポイントに沿って要約をしていました。子どもたちは少し難しそうな様子でしたが、友達同士でアドバイスを交わしたり、先生からヒントをもらったりしながら、一生懸命に書き進めていました。



授業中、４年２組の子どもたちは先生の話を真剣な表情でしっかりと聞いており、一人ひとりが課題に一生懸命取り組む姿が見られました。日頃から学び方を意識して学習を積み重ねてきた成果が、しっかりと表れていると感じました。

授業後には、本校が取り組んでいる「予習型授業」の効果を検証するための研究協議を行いました。協議の中では、「事前準備をして学習に臨むことで、より主体的に参加できていた」という意見が聞かれ、予習型授業の成果が実感できました。一方で、予習内容によっては児童の負担が大きくなりすぎてしまうことや、かえって授業が複雑化して思考が混乱してしまうといった課題も浮き彫りになりました。

今回の授業で見えた成果と課題を明確にし、今後もさらなる授業改善を進めていきます。

